



園長だより

NO.35 R6. 1.29 (Mon)

先日(1月19日)は、降園途中引き渡し訓練へのご参加、ありがとうございました。

そもそもなぜ当園では年2回引き渡し訓練を計画しているかと……

9月に行った引き渡し訓練は、保育中の時間帯であり子ども達がクラス単位で行動している為、担任と避難します。加えて夏期という時期であり、昨今の酷暑の中、お迎えに来て頂くにも、通る道筋も含め、水分を持参するなど熱中症対策も必須ではないかと思ひます。

そして今回は降園途中という事で、子ども達は担任以外の先生と、異年齢でバスコースごとの単位で避難。加えてバスを利用されている保護者様は、バスが今どこを運行していて、その時の状況情報をどう入手するかが重要になってくると思ひます。

情報入手の手段としては、災害伝言ダイヤルが、東日本大震災の際にも方などやってみる事、経験してみる事が、実際の災害時に生かされいくと思ひます。

更に9月と一変し、1月には寒い時期という事で、お迎え来て頂くのにも季節の違いへの対応も必要になってくると思ひます。

1月1日に発生しました能登半島地震。

電話が通じなくなった中、この災害伝言ダイヤルが状況伝達に有効な手段として活用されたそうです。毎年9月21月の一定時期のみ、体験出来るんです。

この地方でも南海トラフ大地震発生の懸念がここ数年叫ばれています。いつ起こるか分かりません。保育中なのか降園途中なのか！様々な状況に対処出来ます様、一つひとつの訓練の経験が実際に少しでも活用出来ればと思ひます。ご自宅から、職場から

そして上のお子様を小学校へ迎えに行く術など、それぞれのご家庭で違った条件があると思ひます。「今」起こったらの想定で避難、迎えに来る場合を、ご自身で歩いてこそ！分かってくる事、必ずあると思ひます。

どんな装備で、どの道、経路を
通って、その経路の安全状況(塀や
壁は大丈夫か)、自転車、ベビーカー
は通れるのか

テレビで能登地方の被害情報を目にするたびに、心痛と共に保護者の皆様にも是非「今、起こったら」という危機感をお持ち頂き、よもやの災害時、往復どうかご無事にお迎えが成立しますように願ってやみません。

園でも職員一同、これからも地震などの自然災害のみならず、不審者対策などあらゆる災害に対して訓練を重ねてまいります。ご家庭でも話題に頂戴し、防災意識を高め、今後の訓練への参加のご理解・協力を切にお願い致します。それが結果、大切なお子様、ご家族の命を守る事に直結すると確信します。

いつもお世話になりました。
金曜日の引渡訓練ありがとうございました。
石川の地震の後という事もあり、途中の工事現場では、「ここはヒビが入って通れないかもしれない。そしたらどうしようか?」ともしもを考えたばかり帰りました。
実際に災害が来たところ、河が氾濫してはいかないにしても、ブロックや家が倒れているかもしれない、今回の訓練を含め計6回、すべて頑張ってきた息子の成長を感じることが出来、とても感謝しています!本人も「さくらの時より早いよ!」と自信がうっている様でした。
とてもいい経験ができました!ありがとうございました!!

保護者からのコメント
ご紹介下さい!!

実際に親子が
歩いて下さるから
この気分です!!

ご協力本当に
ありがとうございます!!
お、涙が出る程
嬉し有難いです。